



物質・材料研究機構量子ビームセンターセミナー
「第2回 HERMES, HRPD 合同ユーザーズミーティング」

--- 定常炉中性子粉末回折装置の将来像を考える ---

日時：2008年5月23日（金） 13:00 - 17:20

場所：物質・材料研究機構（NIMS）千現地区 管理棟1階 第1会議室

アクセス情報：<http://www.nims.go.jp/jpn/visiting/tsukuba.html>

この研究会は、中性子粉末回折ユーザーの継続的な議論によって、新しいサイエンスを目指した定常炉中性子粉末回折装置の将来像を描くことを目的としています。

中性子粉末回折装置 HERMES（金研）・HRPD（JAEA）は、材料科学、物性物理学、化学などで広く利用され、構造物性研究で重要な役割を果たしています。しかし、時の流れとともにユーザーの興味も大きく変化しており、さらなる飛躍のためには何をすべきかを考える時期がきています。そこで、既存の装置にとらわれず、**3号炉にどんな装置を建設したらもっと面白い研究ができるのか**を、所属・分野を横断して議論したいと考え、この研究会を立ち上げました。今回は酸化物、水素化物材料での最近の研究動向を講演していただき、新しいサイエンスに必要な装置像を議論したいと思います。



HERMES（金研）



HRPD（JAEA）

プログラム概要

13:00 - 13:05	「趣旨説明」	大山研司（金研）
13:05 - 13:15	「NIMS中性子散乱グループの紹介」	北澤英明（NIMS）
13:15 - 13:45	「光学セラミックス材料の構造解析 -結晶構造と光学特性の関係-」	戸田健司（新潟大自然）
13:45 - 14:15	「酸化物を中心とした高温超伝導体の中性子回折」	茂筑高士（NIMS）
14:15 - 14:30	「Co系層状熱電変換酸化物における結晶構造解析」	中津川博（横国大工）
14:30 - 14:45	休憩	
14:45 - 15:05	「RIETAN-FP：現状と将来像」	泉富士夫（NIMS）
15:05 - 15:20	「VESTA：現状と将来像」	門馬綱一（東北大）
15:20 - 15:50	「水素貯蔵材料の開発を目的とした新規水素化物の合成と結晶構造解析」	佐藤豊人（東北大金研）
15:50 - 16:20	「金属系水素貯蔵材料の貯蔵原理の解明を目指した構造解析からのアプローチ」	中村優美子（産総研）
16:20 - 16:50	「固体中水素の微視的挙動の解明 -強誘電体氷の中性子回折実験-」	深澤裕（JAEA）
16:50 - 17:20	将来計画フリーディスカッション 「ユーザーと装置グループとの連携」 「次世代の定常炉粉末回折装置」	司会：目時直人（JAEA）

懇親会：17:30-

お願い：

- 参加される方は、かならず正門の守衛所で「研究会出席」として、来所手続きをお願いします。
- 守衛所で渡される名札を常時携帯してください。
- 粉末回折ユーザーのメーリングリストを作成しています。差し支えなければ、受付でメールアドレスをお知らせいただければ幸いです。粉末回折に関する情報をお送りいたします。

世話人：(代表) 大山研司 (東北大金研)
深澤 裕 (JAEA)

問い合わせ：ohoyama@imr.tohoku.ac.jp

第3回研究会のお知らせ
時期：2008年秋
場所：東北大金研
中心テーマ：磁気構造解析、J-PARC

会場へのアクセス (TEXつくば駅から徒歩15分)

